

多摩西部 諸運動発展を保障する砦 新会館の完成を祝う

3月24日、多摩西部支部は新会館竣工祝賀会を開催しました。午前は分会四役、支部名誉役員を対象にした祝賀会第1部で、73人の参加で新会館の竣工を祝いました。午後には支部として、東京土建本・支部、政党、協力団体、地域からの来賓(合計64人)を招いて行ないました。



多摩西部支部の新会館

第2部で支部を代表して榎山委員長があいさつし、「旧会館には耐震上問題があり、このままでは安全が確保できないと、鶴岡前委員長のとくに新会館建設計画を立ち上げ、長い道のりでしたが、新会館が建ちました。ここから多摩西部支部の新たなスタートです」と運動前進への決意を表明しました。



感謝状を贈呈する榎山委員長

来賓からは公契約条例制定や建設国保補助獲得などへ協力していくといったあいさつがありました。

最賃、消費税、護憲を訴え 立川駅頭で春闘宣伝



足を止めて話し込む若者も

3月14日午後4時半から約1時間、立川駅頭にて東京土建も参加する三多摩国民春闘共闘会議主催で「憲法改悪阻止、国民投票勝利、3000万人署名」「消費税増税ストップ署名」「最低賃金の全国一律制と時給1500円への引き上げ署名」の宣伝行動に取り組みました。

地域から脱原発を 代々木公園に全国から1万人

3月21日、強風で砂塵が舞う中、代々木公園で「3・21 さようなら原発全国集会」が行なわれ、1万人(東京土建は216人の市民が参加しました)。

理論的にも、倫理的にも破綻(はたん)している。原発のメリットは何もない。自分たちがもつかれば人が死んでも構わないというモラルを欠いた思想でやっているのを支えているのが安倍政権。40年たっている東海第2原発の再稼働をする。原発再稼働をする

天下の悪税ノ一 荒川 集団申告発祥の地から

1965年の地、荒川では3月13日、区役所前にある荒川公園で約100人が集まり、重税反対統一行動の集会を開催しました。



シュプレヒコールする参加者。右端が津田委員長

その後、参加した各団体からの決意表明、集会アピールの採択をして集会を終了。参加者は「消費税10%引き上げは中止せよ」「インボイス導入するな」「どこどこを連呼し、荒川税務署までパレードしました」

日野 値上げ相次ぎ「苦しい」 増税とんでもない

3月13日に日野市浅川スポーツ広場で、東京土建日野支部および多摩・稲城支部、南多摩民主商工会で構成する税制民主化南多摩協議会の主催で「3・13重税反対・税制民主化を求める南多摩総決起集会」を開催。1700人(東京土建145人)の仲間が集まりました。



日野税務署に向け行進する参加者

まず、主催者を代表して佐野繁雄議長(日野支部税金対策部長)から、「景気回復の実感がないままでの消費税増税を断固阻止しよう」とのあいさつがありました。続いて、ついで、「納税者の権利を守り、税務行政の民主化を求め、日野税務署まで行き、集団申告を行ないました。」

都内37カ所で重税反対統一行動を実施



黙祷する集会参加者

「香山さんの講演はすばらしかった。憲法改悪阻止の運動を強めた」と話していました。

改憲許さない3.11 香山リカさんが記念講演

鎮魂の鐘が響く中、400人の参加者(東京土建は232人)は8年前のこの日を思い起こし、いまだ復興の進まない被災地の人々に思いをはせ黙祷をしました。